

## 学生の皆さんからいただいた質問への回答

令和2年4月23日

※ ※ ※

### Q 1 遠隔授業の形式について

- ・遠隔授業とはどのようなものか。
- ・授業は撮影されたものを見るのか。それとも生配信されたものに参加するのか。

A 1 遠隔授業は以下の形式で行います。

- ①同時双方向（リアルタイム）型：Microsoft Teams と Webex を使い、普段の授業の様に講義を聞き、その場で質問や議論を行います。（Microsoft Teams と Webex Meetings を使用）
- ②録画配信（オンデマンド）型：授業を録画したビデオを視聴して、別の手段（メールや掲示板など）で質問や議論を行います。（Microsoft Teams と Microsoft Stream を使用）
- ③資料配信型：ナレーション付きの講義資料（スライドなど）を視聴して、別の手段（メールや掲示板など）で質問や議論を行います。（Microsoft Teams を使用）
- ④自習中心型：教科書による自習・演習などを中心として、別の手段（メールや掲示板など）で質問や議論を行います。（Microsoft Teams を使用）

具体的には履修する授業の担当教員が4形式のうちどれかに決め、Unipa でお知らせします。最初は③資料配信型や④自習中心型が中心となり、学生のみなさんの通信状態が分かってくれば、動画を使った授業①②に変わっていく可能性があります。

※ ※ ※

### Q 2 遠隔授業に対する不安

- ・遠隔授業を受けた経験がない。
- ・Microsoft に詳しくないのですが、説明書などはあるのか。
- ・パソコンやスマートフォンが得意ではなく、身近で相談できる人もいないので講義を受けるための準備や作業ができない。
- ・何を聞いたらよいかわからない。そのくらい心配だ。
- ・現在、帰省していて、そこで遠隔授業を受け、レポートや課題などを行うことができるのか。あるいは、大学に登校可能な状態を維持し、遠隔授業を受けることを想定しているのかが分からない。
- ・遠隔授業は繋ぐのが大変なので同意できない。

**A 2** 緊急事態宣言およびこれに基づく東京都・千葉県の方針に沿って対応を行っております。学生の皆様と教職員の健康と安全を確保するとともに、感染拡大を抑制するという社会的責任を果たすため、このたび遠隔授業の導入を決定しました。大学としてできる限りの授業提供をいたしたく、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

今回のアンケート結果によるとおよそ 90%の学生が遠隔授業の経験がありません。皆様が安心して、スムーズに遠隔授業に入れるようにマニュアルやガイドラインを作成しています。現在遠隔授業のための接続の方法の説明について、郵送作業を進めています。到着までもう少々お待ちください。また授業開始前に、練習も行います。そこで接続ができない学生には、接続できるように個別に対応させていただきます。

※ ※ ※

### **Q 3 授業中のトラブルについて**

- ・授業中に回線の問題で配信や動画などが止まったり、飛んでしまった場合の対処がわからない。この場合、授業をもう一度見ることはできるのか。
- ・遠隔授業を見返すことは可能か。
- ・サーバーダウンしないかが不安。

**A 3** はじめは形式①の同時双方向型の授業は行いません。資料は授業時間外でも視聴できます。ただし②③④は、出席確認の時間を設ける場合があります。もし通信ができなくなった場合は、個別に対応します。

※ ※ ※

### **Q 4 ガイダンス日程について**

- ・履修登録やオ遠隔授業等のガイダンスはどのように行うのか。

**A 4** 事前に資料を郵送します。

※ ※ ※

### **Q 5 時間割・授業の配信について**

- ・時間割はどうなるのか。
- ・8時50分に1時限目の授業、10時30分に2時限目の授業が配信されるように、遠隔授

業の配信される時間は時間割通りに行われるのか。

- ・録画配信型と資料配信型は配信時間の指定がありますか。それとも、自分のパソコンが繋がった時に自由に視聴できるのか。
- ・双方向型の授業の場合、1コマ90分間の生配信で行われるのか。

**A 5** 授業の内容によって①～④のどれかで遠隔授業が行われます。つまり、授業ごとに形式が異なります。

形式①の授業は時間割のとおり定刻になったら授業が開始され、終了となれば授業が完結します。形式②～④はいつでも授業を受けることができます。形式②は youtube のように web 上で動画を閲覧する形式です。形式③は動画ファイルやパワーポイント、PDF などの資料をダウンロードして、パソコンやスマホでファイルを開いて閲覧する形式です。形式④は皆様に配布した事前課題の形式です。形式②～④は質問期間、課題提出期間つまり授業期間が設けられ、その期間内に応答し、期間が終われば授業が完結します。質問が Teams によるチャットで行われる場合は、時間割上の時間で行われます。

※ ※ ※

## **Q 6 授業暦**

- ・授業開始日はいつか。
- ・前期の授業は全て遠隔授業になるのか。想定しているケースを教えてください。
- ・健康診断はキャンパスで行うのか、直近の日程、長期休暇などの年間スケジュールがどのように変わるのか知りたい。

**A 6** 授業は5月11日（月）から開始します。5月は全て遠隔授業、緊急事態宣言の期間が終了しても、延長される場合でも、6月までは遠隔授業を基本とします。

また、授業カレンダーを郵送します。健康診断は、登校が可能となった時期に行います。

※ ※ ※

## **Q 7 教科書や配布資料について**

- ・授業で使う教科書や配布資料はどのようになるのか。

**A 7** 教科書は学生がオンラインなどで購入できるように準備を進めています。配布資料は授業前にアップロードされます。プリンターがあれば便利です。コンビニのネットプリ

ントを使うこともできます。

※ ※ ※

#### **Q 8 履修費・実習費**

- ・実技や実習及びそれに伴う費用はどのようになるのか。

A 8 緊急事態宣言が解除され大学が再開されてから、それぞれのキャンパスで納入いただきます。今後の状況により変更となる可能性がありますので、別途ご連絡させていただく予定です。

※ ※ ※

#### **Q 9 デバイス等の貸出しについて**

- ・パソコンやタブレット端末、Wifi ルーターの貸し出しはあるか。

A 9 できればパソコン、タブレット、通信環境を整えて下さい。どうしても難しい場合は学科に相談して下さい。

※ ※ ※

#### **Q10 パソコン、タブレット、カメラ、マイク、Wi-Fi ルーター等の購入について**

##### **①パソコンやタブレットを購入することを決めている方**

- ・パソコンを購入する際どのようなものを選んだら良いのか。
- ・必要なスペックが知りたい。
- ・4G回線は何ギガの契約をすればよいのか。

A10-① 緊急事態宣言が出ている時期にパソコン等を買いに外に出かけることはお勧めできません。今回の遠隔授業ではスマートフォンでも受講が可能な授業構成にしておりますので、最新モデルや高スペックである必要はありません。今後、感染状況の改善されていった段階で、ご購入を検討してください。タブレットについては、HPの4月17日付「学生の皆様へ」をご覧ください。

なお、携帯電話大手3社は25歳以下の利用者について、通信料金の一部を無償にすることを発表しています。オンラインで手続きが可能です（ドコモは5月末まで、他2社は4月末までの使用分まで）。各自契約している会社の情報を確認することをお勧めいたします。

## ②購入するか検討している。何が必要かわからない方。

- ・パソコンやタブレット端末は買わなければならないか。
- ・パソコンは大学と相談してから買う予定だったが、それでは遅いか。
- ・カメラやマイクは必要か。
- ・自宅にスマートフォン以外のインターネット環境がない場合は Wi-Fi ルーター等の購入を早急にしなければならないの

**A10-②** スマートフォンしかもたない学生でも十分に対応できる形で授業を進める方針です。今すぐに新しく機器（パソコン、カメラ、マイク）を購入したり、ネットワーク環境を整える必要はありません。学生の皆さんが十分に対応できる形で授業を進める方針です。可能であれば、HPの4月17日付「学生の皆様へ」でお知らせした通信量や上に述べた50ギガに拡大していただいた方が、視聴は便利になります。しかし、この状況が長く続くようであれば、購入の必要があるかもしれません。購入に際してはご相談ください。

※ ※ ※

## Q11 授業環境に関する質問や不安：デバイスについて

### ①パソコンやタブレット端末を持っていない方

- ・スマートフォンでも、十分に遠隔授業は行えるか。
- ・スマートフォンでの授業をお願いしたい。YouTube ライブ等で出来ることは可能なのか。
- ・もし、授業開始日までに受講環境が整えられなかった場合はどうなるのか。

**A11-①** 自習課題やナレーション付きのスライドをダウンロードして各自視聴するなど、最初は同時双方向のやり取りではなく、皆様に負担のかからないところから始めていきますので、ご安心ください。パソコンやタブレットの用意が間に合わない場合、スマートフォンのご利用をお考えください。スマートフォンはなくパソコン・iPad 購入も難しい場合は、所属学科に遠慮なくご相談ください。

### ②パソコンやタブレット端末を持っている方

- ・古いパソコンしかなく、遠隔授業に対応できるか心配だ。
- ・パソコンの容量が心配だ。
- ・パソコンやタブレット端末は家族と共用しているため、いつ使えるかわからない。
- ・パソコンは買ったばかりでスペックも良いが、時々切れたりフリーズしたりすることがあって心配です。

**A11-②** パソコンをお持ちでしたら遠隔授業に試してみてください。スマートフォンで受

講する場合でも十分に対応できる形で授業を進める方針ですので、スマートフォンも試していただきお好きなほうで受講してください。パソコンの動作が重くならないために、外付けの記憶装置（USB メモリーやハードディスク）に資料などを保存しておくことでパソコン本体への負担が軽くなります。もし、形式①で視聴に失敗しても、アーカイブに講義が残りますので、ご安心ください。

※ ※ ※

#### **Q12 授業環境に関する質問や不安：通信環境について**

- ・実家では高速回線が整備されている。自宅ではインターネット環境はあるが、速度等詳細は不明だ。
- ・ネットワーク環境が高速かどうかわからない。
- ・実際に接続してみないと Wi-Fi の強さがわからない。
- ・マンション帰属の Wi-Fi を利用しているので通信環境を良くする方法がない。
- ・パソコンがインターネットに繋がらないことが度々ある。携帯も電波が悪く入りにくい時がある。電波状態により途中で音声途切れることがあります。

**A12** 緊急事態宣言が出ている時期に Wi-Fi ルーターを買いに外に出かけることはお勧めできません。現在の通信環境で受講可能かお試してください。スマートフォンで受講する場合でも十分に対応できる形で授業を進める方針です。先にご案内のとおり、各社が通信料金の一部を無償にすることを発表していますので、各自契約している会社の情報を確認することをお勧めいたします。

※ ※ ※

#### **Q13 使用するアプリケーションについて**

- ・どのアプリケーション、システムを使うのか。
- ・タブレット端末やスマホのアプリ版で視聴は可能か。

**A13** 使用するアプリケーションは以下の通りです。

- ・ Microsoft365（そのなかの Teams、Stream、場合によって Forms を使用）
- ・ Teams
- ・ Webex Meetings

アプリ版でも使用可能ですが、不安定なときもあります。その場合はブラウザ（Chrome や safari など）からご利用ください。

※ ※ ※

**Q14 課題提出、試験の方法について**

- ・課題の提出や試験はどのように行うのか。

**A14** 課題の形式によりますが、原則、メールでの提出のほか、Teams や Forms など Web 上で提出、試験が原則となります。

※ ※ ※

**Q15 教員への質問や質疑応答について**

- ・質問したいときはどうするのか。
- ・授業中や授業終了後に先生に質問などのやりとりを行えるか。
- ・タイムラグが大きい場合、授業内での質問や名指しでの回答はどのように行うのか。
- ・グループワークはどうするのか。

**A15** 形式①の場合は、教員、授業出席者に声が届くので質問できます。マイクが無い場合はチャット機能やリアクションボタン（👍、👎など）でアピールできます。チャットは相手を指定して送れるので、グループワークに活用できます。形式②~④はメールや Teams のチャットで質問できます。

※ ※ ※

**Q16 出席の確認方法**

- ・出席の確認はどのように行うのか

**A16** 形式①については入室履歴や点呼で出席確認できます。形式②~④は授業期間での、質問や課題提出が出席となります。

※ ※ ※

**Q17 プライバシーの保護**

- ・部屋とか写るのか。
- ・自分自身の顔なども映すのか。

**A17** カメラの On/Off スイッチでご自身のカメラを切ることができます。同様にマイクにも On/Off スイッチがあります。操作に不安がある場合はカメラレンズをテープで隠すなど物理的に遮断してください。

※ ※ ※

**【 相 談 窓 口 】**

遠隔授業に係るご質問・ご相談は ICT支援委員会 (ict@kgwu.ac.jp) にメールでお問い合わせください。